



2020年9月28日

各 位

会 社 名 マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原 一将  
(コード番号 3132 東証第1部)  
問合せ先 取締役 佐野 繁行  
(TEL 045-470-8980)

## 第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年6月22日に公表いたしました2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2020年4月1日～2020年9月30日)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想の修正

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

|                                   | 売上高            | 営業利益         | 経常利益         | 親会社株主に帰属<br>する四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|----------------|--------------|--------------|----------------------|-----------------|
| 前回発表予想(A)                         | 百万円<br>237,500 | 百万円<br>5,600 | 百万円<br>4,900 | 百万円<br>2,980         | 円 銭<br>48.31    |
| 今回修正予想(B)                         | 251,300        | 7,000        | 6,850        | 4,400                | 71.27           |
| 増減額(B-A)                          | 13,800         | 1,400        | 1,950        | 1,420                |                 |
| 増減額(%)                            | 5.8%           | 25.0%        | 39.8%        | 47.7%                |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(2020年3月期第2四半期) | 254,421        | 6,723        | 4,830        | 2,979                | 47.54           |

### 2. 業績予想修正の理由

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、集積回路及び電子デバイスその他事業においては新型コロナウイルス感染拡大などの影響により、車載市場向けビジネス等は減少したものの、中国における5Gやデータセンター向けビジネスは堅調に推移しております。また、ネットワーク事業につきましては、第1四半期に続き第2四半期においても、リモートワークなど在宅勤務の増加や延長に伴い、クラウド関連商品の新規導入と継続利用が進んだことに加え、エンドポイントやクラウドサービス向けセキュリティ関連及びアジアにおけるビジネスが拡大しております。一方、新型コロナウイルス感染拡大防止並びに社員の安全確保のため在宅勤務やデジタル・セールス活動を積極的に推進した結果、交通費や出張費などの販売費及び一般管理費が抑制できたことも寄与し、利益面におきましても当初予想を上回る見込みとなりました。以上の理由により、2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、現在精査中であり、算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上